



SDGs

用語大事典



基本400語

監修 古沢広祐



エスディージーズ SDGsって、なんだろう？

貧困、飢餓、紛争、不平等、環境破壊、気候変動……。いま世界は、さまざまな問題をかかえています。こうした問題を解決するために、国際社会がかかげた行動計画がSDGs（持続可能な開発目標）です。

「SDGs」とは？

SDGsは、2015年9月に開催された国連サミットで、加盟国すべての賛同をえて採択されました。地球で起こっているさまざまな問題を解決し、将来にわたって人類や地球が持続できるように、世界を変革することを目指しています。2016年から取り組みがはじまり、2030年を達成すべき年に設定しています。

SDGs17の目標

SDGsは目標（ゴール）と、それを達成するための具体的な内容をしめしたターゲットで構成されている。目標は17、ターゲットは169ある。1つの目標には、複数のターゲットがしめされている。

SDGsの目標をあらわした17のアイコン。数字と色、マークによって、ひと目でわかるようにデザインされている。



すべての目標の17色をあらわしたカラーホイール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

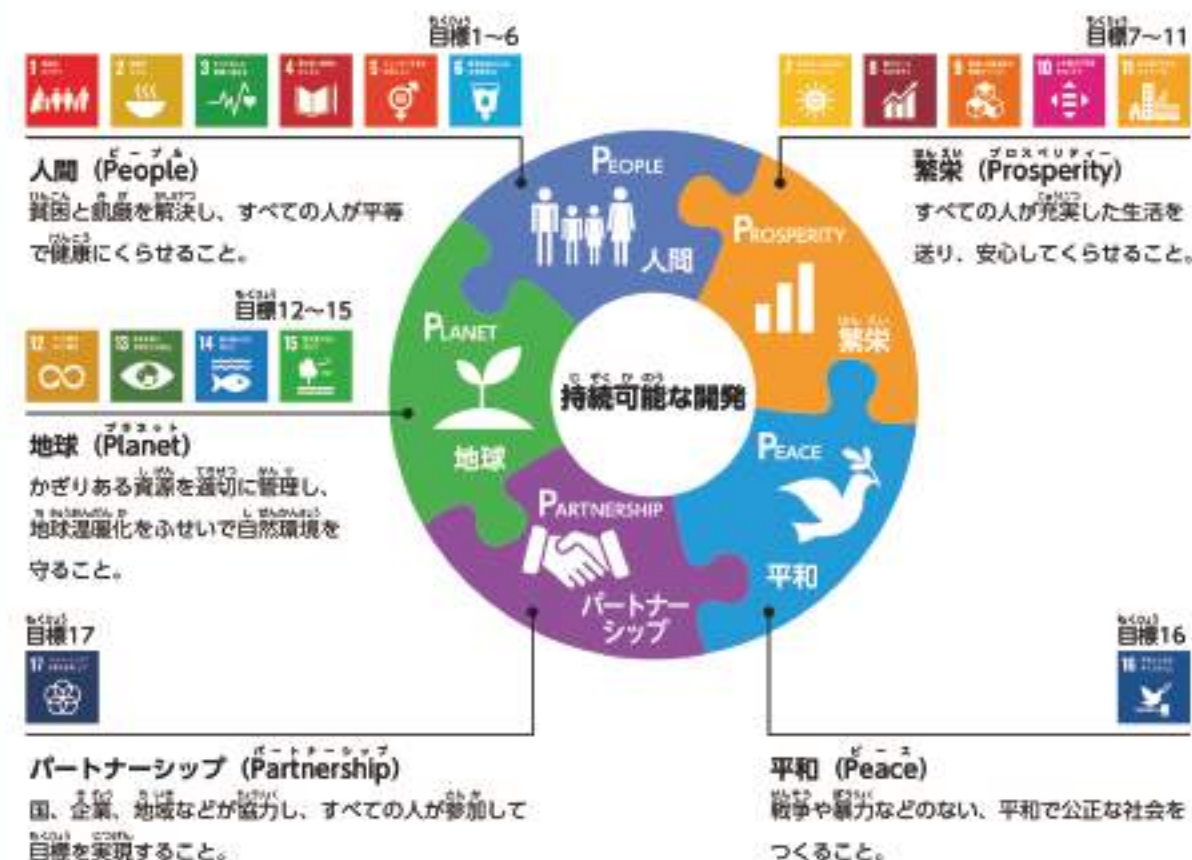
Sustainable = 持続可能な
Development = 開発
Goals = 目標

▶だれ一人のこさない◀

SDGsの重要な理念のひとつ。先進国、開発途上国のちがいに関係なく、多種多様な人々が協力して、みんなで目標を達成することを求めている。

5つのPによる分類

人間（People）、繁栄（Prosperity）、地球（Planet）、平和（Peace）、パートナーシップ（Partnership）のこと。SDGsでは、人間が行動をおこし、地球を持続させ、そのうえで繁栄や平和を、協力して実現することをめざしている。この5つの観点を具体的にあらわしたものがSDGsの17の目標といえる。



SDGsウェディングケーキモデル



スウェーデンの研究者が提唱する分類モデル。経済、社会、自然資本（自然環境）の3層で構成され、経済は社会に、社会は自然資本にささえられていることをしめしている。図の頂点には、目標17が位置し、国際社会のパートナーシップによって目標が達成されることを表現している。

か、とくに国際的な行動計画や政策的な課題を
さす場合でも使われる。

たとえば、1992年にひらかれた**国連環境開発会議**（地球サミット）で定められた行動計画は「アジェンダ21（21世紀行動計画）」という。また、SDGsの17の目標を採択した文書は「われわれの世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」または「2030アジェンダ」とよばれている。

ASEAN

→ 解説 東南アジア諸国連合

暑さ指数

3 11 13

熱中症の危険度をあらわす指標。

暑さ指数は、気温、湿度、輻射熱^①などから求められる。単位は「℃」だが、気温との混同をさけるため、省略して数字でしめすことが多い。暑さ指数が28以上になると、熱中症にかかる危険度が高まる。

①太陽の熱をうけて熱くなった壁や床から放射される熱。

日常生活や運動に関する指針

（環境省）

暑さ指数	注意事項
危険 31以上	高齢者は安静状態でも熱中症にかかる危険性が高い。外出はなるべく避け、ずいしい室内に移動する。運動は原則中止。
厳重警戒 28以上～31未満	外出では炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。はげしい運動やランニングなど、体温が上昇しやすい運動はさける。
警戒 25以上～28未満	運動やはげしい作業をする際は定期的に十分な休息をとり入れる。
注意 25未満	危険性は低い。はげしい運動や重労働では、熱中症の兆候に注意し、運動や労働のあいまに積極的に水分・塩分を補給する。

アップサイクル

12 9

不用品や廃棄物を材料にして、より価値の高

いものをつくること。

古びて着なくなった服からバッグをつくったり、すててしまう野菜やくだものの皮からお菓子をつくったりすることなどが、アップサイクルにあたる。

アップサイクルはリサイクルの一種だが、資源にもどしてから再生利用するリサイクルとはちがい、もとの材料の素材をいかして、機能をくわえたり、加工したりして、新たな価値をもつものをつくりだす場合にいうことが多い。

→ 関連 3R



アニマルウェルフェア

2 9 3

動物がうまれてから死ぬまで、苦痛やストレスが最小限になるように配慮し、動物のくらしを改善しようとする考え方。

アニマルは動物、ウェルフェアは幸福という意味で、日本語では動物福祉、家畜福祉などと訳される。人間とかかわりのある動物が対象で、産業で利用される家畜動物、動物園や水族館で展示される展示動物、家庭でペットとして飼育される愛玩動物、研究で利用される研究動物があてはまる。一般に野生動物は対象としない。

家畜動物の場合は、生産性を高めるために、にわとりや豚、牛などをストレスの多い環境で飼育するケースが問題とされることがある。展示動物の場合は、小さい檻や水槽など、せまいところに多くの動物や魚をつめこんで展示して

いるケースが問題視されることがある。

→ 関連 動物愛護管理法



アフリカ連合

8 17

アフリカの政治的・経済的な統合をめざす地域機関。

2002年に発足。アフリカの55の国と地域が加盟する（2023年）。前身はアフリカ統一機構。本部はエチオピアの首都、アディスアベバにある。アフリカ諸国の**貧困**や**紛争**の解決、経済の持続的な発展、平和維持活動、**感染症**への対策などに取り組んでいる。アフリカの平和と発展に重要な役割をはたしているが、民族や宗教、言語のちがいによる対立や、加盟国のあいだの経済格差などの課題もある。

アライ

5

LGBTなどの性的少数者を理解し、支持や支援をする人たちのこと。また、そのような考え方。ストレートアライともいう。

アライ（Ally）は協力者や味方を意味する。性的少数者は、社会の無理解や偏見などにさらされて、生活しにくいと感じることがある。そういう人たちに寄りそい、差別や偏見を解消するために支援する人をアライという。アライの人自身が性的少数者である必要はない。

→ 関連 LGBT

→ 関連 カミングアウト

ALPS処理水

9 14 7

放射性物質がふくまれている汚染水を、国の規制基準以下まで浄化した水のこと。

福島第一原子力発電所では、原発事故後に核燃料を冷却するために注入した大量の水や地下水などを、高濃度の放射性物質をふくんだ汚染水としてタンクに保存している。この汚染水から、放射性物質をとりぞく専用設備をALPS（多核種除去設備）といい、安全基準をみたすまで浄化した水をALPS処理水という。しかし、すべての放射性物質は除去できず、放射性物質の一種のトリチウムは残っている。

福島第一原発事故にともなう廃炉作業のため、政府は、2023年からALPS処理水の海洋放出をはじめた。海洋放出には、処理水に残っているトリチウムの影響がでないように海水でうすめるなどして、海洋環境の保全につとめている。



福島第一原子力発電所のタンクエリアを視察する国際原子力機関の関係者（2023年）。提供：東京電力ホールディングス

ESG投資

8 17

環境・社会・企業統治などに配慮した企業に投資をおこなうこと。

ESGは、環境、社会、企業統治（ガバナンス）の3つの言葉の頭文字をとった言葉。企業にお金を投資する際に、利益や資産だけで判断するのではなく、地球環境のことを考えているか、

労働者の権利や人の多様性を尊重しているかなどを考えて投資することをいう。

たとえば、脱炭素社会への取り組み、地域社会に役立つ活動、法律を守る行為などが、企業を評価するポイントとしてあげられる。SDGsを推進する世界の情勢から、ESG投資の重要度はさらに高まってくると考えられる。

→ 関連 グローバルガバナンス

→ 関連 企業の社会的責任

ESG投資の3つの要素



Environment (環境)
気候変動、二酸化炭素排出量の削減、生物多様性、再生可能エネルギー など



Social (社会)
基本的人権、労働環境、地域社会への貢献 など



Governance (企業統治)
法令の順守、経営の透明性、情報開示 など

ESD

→ 解説 持続可能な開発のための教育

EV

→ 解説 電気自動車

EU

→ 解説 欧州連合

育休

→ 解説 育児休業

育児休業

3 8 5

労働者が子どもの育児のために一定期間の休みを取得できる制度のこと。育休ともいう。

国が法律で定めた制度で、申請をすれば、原則として子どもが1歳（最長2歳）になるまで、男性も女性も育児休業を取得できる。働く人が安心して子どもをうんで育てられるように、子育てを支援する目的で定められた。休業中は雇用保険によって給付金をうけとることができる。会社によっては、独自に育児休暇の制度をもっているところもある。

日本の育児休業制度は、先進国のなかでも充実しているが、実際には、さまざまな要因から利用する男性は少ない。育児休業取得率は、女性が約85%、男性が約14%で、男性の取得率が極端に低い（2021年／厚生労働省）。

2022年には、男性が育児休業をとりやすくするため、産後パパ育休（出生時育児休業）の制度も開始された。

→ 関連 男女共同参画社会

→ 関連 待機児童



異常気象

13 11

気温や降水量などの気象が、通常の年とくらべて大きく異なる現象。

気象庁では、気温や降水量などが、過去30年以上にわたって観測されなかったほど、いちじるしく高い値または低い値をしめす極端な気象現象を異常気象とよんでいる。

近年、世界各地で異常気象の発生件数が増加し、期間も長くなっている。熱波、干ばつ、集

中豪雨、大型の台風などの異常気象は、人の命をうばい、農作物に被害をあたえ、社会や経済に深刻な影響をおよぼしている。異常気象がおこる原因ははっきりしていないが、地球温暖化などの環境の変化が関係すると考えられている。

→ 関連 激甚災害

→ 関連 気候変動



2018年におきた西日本豪雨で浸水した住宅地（岡山県岡山市）。

5つのP

17

SDGsの5つの観点である「人間」「繁栄」「地球」「平和」「パートナーシップ」のこと。

SDGsの文書「2030アジェンダ」の前文にかかげられたPではじまる5つの言葉、People（人間）、Prosperity（繁栄）、Planet（地球）、Peace（平和）、Partnership（パートナーシップ）のこと。SDGsの目標の基本的な考え方であり、17の各目標はこの5つに分類される。くわしくはp.5で解説している。

遺伝子組換え食品

2 9

遺伝子組換え技術を使って人工的にうみだした農作物やその加工食品のこと。

親から子へと伝わる生物としての特徴を遺伝という。生物の体はたくさんの細胞で成り立っていて、遺伝の情報は、細胞が働くための設計図ともいえる遺伝子によって伝えられる。この

遺伝子进行操作して、新しい性質をもった生物をつくる技術を遺伝子組換え技術という。

農業の分野では実際に活用されていて、害虫に強いトウモロコシ、特定の除草剤に強く栄養の豊富なダイズなどが生産されている。海外では、遺伝子組換え技術をもちいた農作物の栽培面積は年々増加していて、日本は、加工用や飼料用として輸入している。

一方、遺伝子組換え技術は自然に存在しない農作物をつくることになるため、環境や健康への影響が心配されている。近年は、より高度な遺伝子操作ができるゲノム編集が農業や水産業ですすめられている。

→ 関連 フードテック

→ 関連 カルタヘナ議定書

イノベーション

9

新しいアイデアや技術を活用して、モノやしくみ、サービスなどに新たな価値をうみだし、社会に大きな変化や発展をもたらすこと。

イノベーションは、革新や刷新を意味する言葉で、さまざまな分野において大きな変化をもたらすことをいう。新しい発明や技術を説明する際に、技術革新という意味で使われることがあるが、社会に大きな変革をもたらす活動や取り組みなどの意味でも使われる。

インターネットやスマートフォンの登場は、



スティーブ・ジョブズ

トーマス・エジソン

情報通信やコミュニケーションの分野でイノベーションをおこし、人々の生活を効率的で便利なものへと発展させた。SDGsの目標を実現するためには、環境、エネルギー、人工知能(AI)など、さまざまな分野でのイノベーションが必要になる。

→ 関連 ICT

移民

16 10

国内で移動した人や、国境をこえた人など、本来の居住地をはなれて移動したあらゆる人のこと。また、移動すること。

世界には、仕事や家族の事情、紛争や自然災害などのさまざまな理由により、生まれ育った国をはなれ、ほかの国にうつり住む移民がたくさんいる。移民をうけいれている国では、滞在資格をもたずに入国したり、滞在期限が切れても住みつけたりする不法移民の問題や、国内から移民を追いだそうとする移民排斥運動などの問題がおこることがある。

日本は、先進国のなかでも移民の受け入れが少ない国とされ、外国から批判されることがある。また、近年の人口減少にともなう労働力不足などの問題もあって、移民政策の見直しが課題となっている。

移民のうち、戦争や紛争、差別、迫害などから身を守るために他国へのがれている人を難民という。

インクルーシブ社会

10 4

すべての人が、排除されず、多様性をみとめあい、おたがいをささえあって、ともにくらす社会のこと。

インクルーシブは、すべてをつつみこむことや、包括的であることをあらわす言葉。人には

みんながいがあることを理解して、おたがいを尊重し、だれもが、人種、性別、国籍、宗教、障害のあるなしなどによって排除されることなく、あたりまえに生活できる社会をインクルーシブ社会という。

インクルーシブを使った言葉にインクルーシブ教育がある。これは、すべての子どもをうけいれる教育のことで、障害のある子もない子も、おなじ学校やおなじ教室で学び、必要な支援をみんながうけられる教育をいう。

→ 関連 バリアフリー

→ 関連 ユニバーサルデザイン



インセンティブ

8 9 15

目標を達成したときに支給する報奨金などのこと。行動をうながす手段として使われる。

ある目標を達成するための動機づけや、意欲をひきたすための報奨金などをさす。ビジネスでは、社員の営業成績によって報奨金を支給する会社がある。会社は社員に対し、インセンティブをはげみにして、さらにより成績をあげてくれることを期待する。

SDGs目標15では、森林の保護や管理をすすめるため、十分なインセンティブ(資金など)を開発途上国に提供することをめざしている。

インバウンド

8

国をこえてやってくる旅行、また、その旅行者。

インバウンドは、外からはいつてくることを意味する。日本の場合、外国から日本にやってくる訪日外国人旅行や、その旅行者のことをインバウンドという。また、訪日外国人旅行者が日本国内でおこなう消費活動はインバウンド消費という。

政府は、2003年に観光立国の実現を政策にかかげ、日本をおとずれる外国人旅行者をふやす取り組みをはじめた。2008年には、その取り組みをさらに強化するために観光庁を設立。ビザの緩和や格安航空会社の拡大などもあり、訪日観光客は急増した。

→ 関連 グローバル化

インフォームドコンセント

3 16

病状や治療について、医師が患者に十分な説明をおこない、患者がそれに納得し、同意したうえで医療行為をおこなうという考え方。

インフォームドは知らされたということ、コンセントは同意を意味する。患者は、医師による説明を事前にうけ、病気の症状や治療の必要性を理解し、同意したうえで治療などをうける。

医師の都合を優先すると、患者の「知る権利」や自己決定権などが侵害されてしまい、適切な医療がうけられなくなる。法律では、医師は医療行為について患者や家族に正しい情報を伝えて同意をえるようにさだめている。インフォームドコンセントは、医療をほどこす医師側の義務であり、うける患者側の権利でもある。患者側の同意や拒否の意思表示は、一般に文書で確認をとっている。

インフラストラクチャー

9 11

社会や産業にとって基本となる施設や設備、サービスなどの総称。インフラともいう。

インフラストラクチャーは、基礎部分や下部構造という意味。社会生活や産業活動の基盤をささえるもので、具体的には、道路、鉄道、水道、電気、ガス、インターネット、学校、病院などがあげられる。

開発途上国では、人々の生活をささえ、産業を発展させていくために必要なインフラが十分でないことがある。一方、先進国の日本は、インフラはととのっているが、設置から長い年月が経過しているために老朽化がすすみ、道路、橋、トンネル、水道管などの検査や修理が課題となっている。

→ 関連 レジリエンス



日本の物流・経済をささえる高速道路。老朽化がすすみ、大規模な改修工事が必要な道路もある。

ウォームビズ

13 11

寒い冬場でも、暖房を使いすぎずに、服装などをくふうして快適に過ごす生活スタイル。

ウォームはあたたかい、ビズはビジネス(事務・業務)を意味する。オフィスだけでなく、家庭でも同様に過ごすことがのぞましいとされる。

